

前期

理系

2022年度入学試験学力検査問題

数 学

〔 理学部：数理科学科 75 分 〕

答 案 用 紙 3 枚

注 意

1. 監督員の合図があるまで、問題の内容を見てはいけません。
2. 筆記用具のほか定規、コンパスの使用を認めます。
ただし、分度器の使用は認めません。
3. 受験番号及び氏名は、答案用紙の所定欄に必ず記入してください。

(例) 受験番号 1234567X の場合 →

		1	2	3
4	5	6	7	X

4. 解答には黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、必ず配付された答案用紙に記入してください。
答案用紙には、解答に関係のないことを記入してはいけません。
5. 試験中に不鮮明な印刷等に気付いた時は、手をあげて監督員に申し出てください。
6. 答案用紙を切り取ったり、持ち帰ったりしてはいけません。
7. 問題冊子の余白は利用可能ですが、どのページも切り離してはいけません。
8. 問題冊子は、持ち帰ってください。また、試験終了時刻まで退室できません。

1 $\log$ を自然対数とし、数列 $\{a_n\}$ を

$$a_n = \sum_{k=1}^n \log k$$

と定める。以下の問いに答えなさい。

- (1) 2 以上の自然数 k に対して、次の不等式が成り立つことを示しなさい。

$$\int_{k-1}^k \log x \, dx < \log k < \int_k^{k+1} \log x \, dx$$

- (2) 2 以上の自然数 n に対して、次の不等式が成り立つことを示しなさい。

$$\int_1^n \log x \, dx < a_n < \int_2^{n+1} \log x \, dx$$

- (3) 次の等式が成り立つことを示しなさい。

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a_n}{n \log n} = 1$$

2 O を原点とする複素数平面上に 2 点 $A(\sqrt{3})$, $B(\sqrt{3} + i)$ がある。点 T を実軸上にとり、点 A と異なる点 U を直線 AB 上にとる。点 U を点 T のまわりに $\frac{\pi}{3}$ だけ回転した点を V とする。点 V が直線 OB 上にあるとき、以下の問いに答えなさい。

- (1) 点 T を表す実数を t とする。点 U , V を表す複素数をそれぞれ $\sqrt{3} + iu$, $(\sqrt{3} + i)v$ とするとき、実数 u , v を t の式で表しなさい。
- (2) 点 T が線分 OA 上を動くとき $\triangle TUV$ の面積の最大値・最小値とそのときの t の値を求めなさい。ただし、線分 OA は両端を含むものとする。

3 自然数 n に対して、 $m^2 - m$ が n 以下となる自然数 m の個数を a_n とする。以下の問いに答えなさい。

- (1) a_{20} を求めなさい。
- (2) $\sum_{k=2}^{19} a_k$ を求めなさい。
- (3) $6a_n = n$ をみたす自然数 n を求めなさい。

